令和　　年　　月　　日

**様式４（令和５年３月13日以降用）**

（記入日を記載すること）

**１.開催概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **イベントの名称** |  |
| **開催案内のURL** |  |
| **出演者名****チーム名等** |  |
| **開催日時** | 令和　　年　　月　　日　（　　時　　　分　　～　　　時　　分） |
| **イベント主催者** |  |
|  | **代表者** |  | **担当者** |  |
| **住所** |  |
| **連絡先** | **電話番号** | **メールアドレス** |
|  |  |
| **会場名** |  | **所在地** |  |
| **収容率****（上限）****いずれかを選択** | [ ]  | 収容定員あり１００％ | [ ]  | 収容定員なし人と人が触れ合わない程度の間隔 |
| **収容定員** | 人　（収容定員ありの場合記載） |
| **参加人数** | 　　　　　　　 　人 |
| **対象者に対する全員検査の活用** | [ ]  | **【緊急事態措置区域】**上限10,000人を収容定員まで緩和 |
| **その他****特記事項** |  |

（注）同様のイベントを複数回・複数日開催予定の場合は、初回にまとめて提出可

**２.具体的な対策**

（１） イベント参加者の感染対策

ア 感染経路に応じた感染対策

|  |
| --- |
| **【チェック項目】** |
| ①飛沫感染対策 |
| [ ]  | イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保 |
| **【具体的な対策】** |
|  |
| ②エアロゾル感染対策 |
| [ ]  | 機械換気による常時換気又は窓開け換気※必要な換気量（一人当たり換気量30㎥/時を目安）を確保するため、二酸化炭素濃度を概ね1,000ppm以下を目安（二酸化炭素濃度測定器の活用が効果的）※機械換気が設置されていない場合の窓開け換気は、可能な範囲で２方向の窓開け※機械換気、窓開け換気ともに、相対湿度の目安は40-70%※屋外開催は除く |
| [ ]  | イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保 【①と同様】 |
| **【具体的な対策】** |
|  |
| **【チェック項目】** |
| ③接触感染策 |
| [ ]  | イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施 |
| [ ]  | イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保 【①と同様】 |
| **【具体的な対策】** |
|  |

イ　その他の感染対策

|  |
| --- |
| **【チェック項目】** |
| ④飲食時の感染対策 |
| [ ]  | 上記アの「感染経路に応じた感染対策」と併せて、飲食時の感染対策の周知 |
| **【具体的な対策】** |
|  |

|  |
| --- |
| **【チェック項目】** |
| ⑤イベント前の感染対策 |
| [ ]  | 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ |
| **【具体的な対策】** |
|  |

（２） 出演者やスタッフの感染対策

|  |
| --- |
| **【チェック項目】** |
| ⑥出演者やスタッフの感染対策 |
| [ ]  | 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における上記アの「感染経路に応じた感染対策」に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施 |
| [ ]  | 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施 |
| **【具体的な対策】** |
|  |

（３） その他

|  |
| --- |
| **【チェック項目】** |
| [ ]  | 自治体からの要請や各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守する |
| **【遵守するガイドライン等の名称】** |
|  |

***【添付資料】***

・イベントのチラシ、計画書や要綱など

・参考とした業種別ガイドライン

・その他、感染防止策がわかる資料など

***【イベント開催後】***

・終了後、１ヶ月以内を目途に、**「結果報告書」（様式６）**を県に提出すること

***【問題発生時（クラスター発生、感染防止策の不徹底等）】***

・直ちに**「結果報告書」（様式６）**を県に提出すること

***（注）以下、該当する場合のみ記載すること***

**３.「対象者に対する全員検査」に関する実施計画**

緊急事態措置の発令時に、人数上限１万人を超えて、収容率１００％での開催をしようとする場合に記載すること

また、以下の要綱及び事務連絡を確認の上、下記の項目について、実施の有無をチェックすること

**・*「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」***

　（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部）

**・*「ワクチン・検査パッケージ制度における抗原定性検査の実施要綱」***

　（令和3年11月19日内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室）

**・*「ワクチン・検査パッケージ制度の実施に係る留意事項等について」***

　（令和3年11月19日内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室長）

**・*「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（令和４年１月７日変更）における「対象者に対する全員検査」の取扱いについて」***

　（令和4年1月7日内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室長）

|  |
| --- |
| **【チェック項目】** |
| [ ]  | 「検査結果」を対象としている |
| [ ]  | 抗原定性検査を実施する場合には、「***ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱***」に従い、適切に実施している |
| [ ]  | その他の事項についても、「***ワクチン・検査パッケージ制度要綱***」に従い、適切に実施している |

|  |
| --- |
| **【実施を予定している検査の内容について具体的に記載】** |
|  |
| **【「検査結果」の確認方法について具体的に記載】** |
|  |

**４.専門家との調整状況**

・専門家の事前確認を受けた場合に記載すること

|  |  |
| --- | --- |
| **助言を受けた専門家** | （所属）：（氏名）： |
| **主な助言内容** |  |